

# きれいで、豊かで、賑やかな瀬戸内海を どうやって達成するか

## 趣 旨

瀬戸内海は瀬戸内環境保全特別措置法の改正(改正瀬戸内法)によって、環境保全の進め方が次のステップに入りました。つまり、これまで水質の保全、自然景観の保全という二つが柱であったところから、沿岸域の環境の保全、再生及び創出、自然景観及び文化的景観の保全、水質の保全及び管理、水産資源の持続的な利用の確保という四つが柱になりました。

そして、美しい海、多様な生物が生息できる海、賑わいのある海という三つの多面的価値・機能によって構成される豊かな海が瀬戸内海の目指すべき将来像となりました。

このフォーラムでは、世界の環境首都・SDGsの実現に向け、「市民環境力」を活かしながら、環境・経済・社会の両立を目指している北九州市を舞台として、改正瀬戸内法が求める「きれいで、豊かで、賑わいのある瀬戸内海とほどのようなものであるか」を三つのセッションに分けて、議論を深めることにしたいと思います。

■日時: 令和3年8月25日(水) 12:00~17:30

8月26日(木) 9:00~15:40

■会場: ウェルとばた

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号

本会場: 中ホール(3階)

ポスター掲示会場: 交流プラザ(2階)

■参加料: 無料 <事前申込制>

ご入場は必ずマスク着用、手指のアルコール消毒をお願いします。

当日、発熱や体調不良がある場合は、参加をご遠慮ください



## 会場へのアクセス



JR鹿児島本線 戸畑駅 南口 より 徒歩約1分

- ・JR博多駅からJR戸畑駅まで快速電車で約60分
- ・JR小倉駅からJR戸畑駅まで快速電車で約7分



← ウェルとばた外観  
正面エスカレーターで2階に上がり、  
2階正面玄関をご利用ください。

申込方法: メール・FAX・Googleフォーム よりお申込みできます【申込締切日 8月18日(水)】

下記の事項①~④を明記ください

- ①氏名/所属
- ②参加日(25日・26日・両日)
- ③携帯連絡先(コロナ感染症拡大防止のために使用)
- ④メールアドレス (FAX番号)

※後日、参加証を送付いたしますので当日ご持参ください。(受付の混雑緩和にご協力願います)

E-mail: [web@seto.or.jp](mailto:web@seto.or.jp) FAX: 078-241-7730

Googleフォーム <https://forms.gle/VtsQ6LexvoB1YRaXA>

※QRコードからもGoogleフォームにアクセスできます →→→



申込・問い合わせ先 (特非)瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 東館5階

(公社)瀬戸内海環境保全協会内

TEL: 078-241-7720 URL: <http://www.seto.or.jp/kenkyu/>

※当掲載内容は状況により中止や変更となる場合があります。事前に上記URLにて最新情報を必ずご確認ください※

主催: 特定非営利活動法人 瀬戸内海研究会議

共催: 瀬戸内海環境保全知事・市長会議

協賛: (公社)瀬戸内海環境保全協会

後援(予定): 環境省、国土交通省九州地方整備局、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所  
福岡県、北九州市、福岡県教育委員会、北九州市教育委員会、九州大学

8月25日(水) 12:00~17:30

<b>開会</b>	12:30~12:55
挨拶・祝辞	(特非)瀬戸内海研究会議事長 柳 哲雄
	瀬戸内海環境保全知事・市長会議 (兵庫県環境部長) 遠藤 英二
	環境省水・大気環境局水環境課 閉鎖性海域対策室長 行木 美弥
	福岡県環境部長 小磯 真一
	北九州市環境局環境監視部長 作花 哲朗
趣旨説明	運営委員長 (九州大学 准教授) 清野 聡子
<b>基調講演</b>	12:55~13:25
「瀬戸内海における環境政策の狙いと背景、今後の展望」	(環境省水・大気環境局水環境課 閉鎖性海域対策室長) 行木 美弥
<b>第1セッション</b>	13:30~15:30
テーマ「きれいで」(環境関係)	
趣旨説明	コーディネーター (福岡県保健環境研究所) 熊谷 博史
・福岡県における瀬戸内海の水質保全の取り組み	(福岡県環境保全課長) 高橋 洋子
・北九州市の環境政策とSDGs	(北九州市環境ミュージアム 館長) 松岡 俊和
・福岡県京築地域河川における大腸菌群・大腸菌数予測の可能性	(西日本工業大学 教授) 高見 徹
・関門海峡の砂堆の移動と流れ	(九州大学大学院工学研究院 教授) 杉村 佳寿
・プラスチック海ごみの再生	(日本環境設計(株) 代表取締役会長) 岩元 美智彦
総括・質疑・意見交換	
<b>ポスター発表セッション</b>	15:40~17:30
「瀬戸内海と周辺地域の環境・経済・社会に関する研究・活動報告」	
	コーディネーター (近畿大学産業理工学部 教授) 日高 健
ポスターフラッシュ口頭発表	15:40~16:30
ポスター前説明 奇数番号ポスター	16:30~17:00
ポスター前説明 偶数番号ポスター	17:00~17:30
ポスターはフォーラム開催中、2階交流プラザで掲示しています	
特定非営利活動法人 瀬戸内海研究会議総会 ※研究会議委員のみ	17:40~18:10

8月26日(木) 9:00~15:40

<b>第2セッション</b>	9:30~11:35
テーマ「豊かで」(経済関係)	
趣旨説明	コーディネーター (近畿大学産業理工学部 教授) 日高 健
・瀬戸内海における水産資源の動向	(国研)水産研究・教育機構水産資源研究所 水産資源研究センターグループ長) 亘 真吾
・福岡県豊前海域における漁業の特色と現状	(福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所 漁業資源課 研究員) 後川 龍男
・豊前海におけるカキ養殖の歩みと現在の取り組みについて	(福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所 浅海増殖課 技師) 田中 慎也
・周防灘西部における漁業・漁村の6次産業化の取り組み	(近畿大学産業理工学部 教授) 日高 健
総括・質疑・意見交換	
<b>ポスター前発表(説明)</b>	11:35~12:30
2階交流広場	
<b>第3セッション</b>	13:00~14:35
テーマ「賑やか」(社会関係)	
趣旨説明	コーディネーター (日本カブトガニを守る会 福岡支部長) 高橋 俊吾
・豊前の海辺を守る活動と環境教育	(豊の国海幸山幸ネット 事務局長) 原賀 いずみ
・多世代が集う魚部カフェ(パイオフィリア)の取り組み	(NPO法人 北九州・魚部 副理事長) 上野 由里代
活動発表	
・曾根干潟の保全・利用に関する北九州市の取り組み	(北九州市環境局環境監視課自然共生係長) 新谷 拓也
・自然環境を生かした海洋体験	(北九州市立もじ少年自然の家 指導・ボランティア事業 主任) 菅 康英
・源流から干潟までの参加体験型学習と環境保全活動～水と緑の美化プロジェクト～	(東朽網校区まちづくり協議会 事務局長) 玉田 哲高
・地域の誇りカブトガニの棲む海 曾根干潟を学び、守る	北九州市立 曾根東小学校 児童
<b>総合討論</b> (質疑・意見交換を含む)	14:45~15:15
<b>全体総括・ポスター賞表彰式</b>	15:20~15:40

申込書(FAX用) FAX078-241-7730 ※携帯連絡先はコロナ感染症拡大防止のために使用します		②	8/25	8/26
①氏名	所属	参加日	両日	
③携帯連絡先	④FAX番号	E-mail		